

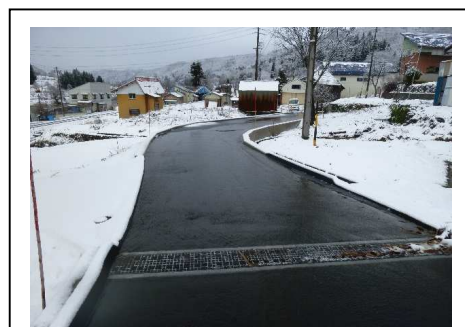
令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	雪国でも安心して生活できる克雪集落づくり事業
事業主体 (連絡先)	藤沢区(飯山市)
事業区分	安全・安心な地域づくりに関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	9,290,600円(うち支援金:6,000,000円)

事業内容

自然流水を活用した路面消雪設備の施工

- ・集落内を流れる豊富な自然流水を活用し、高齢者が多く降雪量が多い地域でも少ない労力、電力等のエネルギーを使用せず消雪できる方法を区民で検討した。
- ・検討結果に基づき、除雪困難で凍結により歩行者が転倒するなどの事故が発生していた道路について、表面に水を流して消雪するため、水路の改修と道路の改良を行った。
- ・施工にあたっては、水路側溝の敷設など可能な部分は住民自らが行った。



自然流水による消雪道路

【目標・ねらい】

- ①冬期間の路面凍結による転倒事故等の解消による住民交流の活性化
- ②集落の課題と解決に向けた住民意識の共有

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①路面凍結が解消され、冬期間も不安なく安心して生活を送ることができるようになり、冬期間、家にこもりがちな高齢者も安心して外に出ることができ住民同士の交流が活発となった
- ②住民自らが考え、自らが施工することにより、集落の課題の発見や意識共有につながった。

※自己評価【 B 】

【理由】

予定どおり事業を実施することができ、住民が自らの集落について考えるきっかけとすることができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回整備した箇所を効果的に活用できるよう、維持・管理を住民協働で行っていくとともに、集落内には消雪のための水路の改修、消雪タネの整備が必要な箇所があるため、引き続き課題解決に向けた事業の実施を検討していきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある